

平成28年度 政治・経済 シラバス

沖縄県立 南風原高等学校

教科名	科目名 (単位数)	教科書・副読本	学年
公民	政治・経済 (2単位)	「高等学校 政治・経済」 第一学習社	3年 普通 総合 ・ 特進 選択C
		「政治・経済ノート」 第一学習社	
		「最新 政治・経済資料集2016」 第一学習社	

1. 学習目標

広い視野に立って、民主主義に関する理解を深め、現代における政治・経済、国際関係などについて客観的に理解し、それらに関する諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養うようにしましょう。

2. 年間学習計画

学期	月	(編・章)	学習内容	学習のねらい	配当時間	
一 学 期	第1編 現代の政治					
	日本の政治および国際政治について関心を高め、政治についての基本的な見方や考え方を身につけるために、政治に関する基本的な概念や理論について学習する。					
	4 月 ～ 6 月	第1章 民主政治の基本原理と日本国憲法	①政治と法の機能	・ 基本的人権が確立するまでの歩みを理解し、現代の政治の特質について考察する。	1	
			②人権保障と法の支配		2	
			③議会制民主主義と世界の政治体制		1	
			④日本国憲法の基本原理	・ 日本国憲法の成立過程を理解し、日本国憲法のもつ意味について考察する。また、三大原理についても理解する。	2	
			⑤平和主義と自衛隊	・ 日本の防衛政策の原則と在日米軍基地の現状、また、自衛隊が果たしている役割について理解する。	1	
			⑥基本的人権の保障と新しい人権	・ 日本国憲法の全体像にふれながら、平和や人権などの問題を考える。	2	
			⑦国会の組織と立法	・ 国会、内閣、裁判所などの政治機構にふれながら、主権者としての政治に対する関心を高める。また、日本国憲法下での政治機構について理解する。	2	
			⑧内閣の機構と行政		2	
			⑨裁判所の機能と司法制度		2	
			⑩地方自治制度と住民の権利		2	
			⑪政党政治と選挙制度		・ 選挙制度について学び、参政権の保障が国民主権へと連なっていることを学習する。	2
⑫民主政治における世論の役割			・ マス＝メディアの果たす役割と問題点を理解し、世論の果たす役割が大きいことについて理解する。	1		

一 学 期	月	(編・章)	学習内容	学習のねらい	配当 時間
一 学 期	6 月 ～ 7 月	第2章 国際政治と日本の現代	①国際社会と国際法	・国際連合の役割を理解する。また、現実には国際連合はどのような問題を抱えているのかについて学習する。	1
			②国際連合の組織と役割		1
			③国際政治の動向		1
			④国際紛争と難民問題	・国際平和と人類の福祉に向けて、日本が果たすべき役割について考える。その際、広い視野から考える。	2
			⑤国際平和と日本の役割		1
第2編 現代の経済 現代の日本経済及び世界経済の動向について関心を高め、現代経済の機能について理解し、経済についての基本的な見方や考え方を学習する。					
二 学 期	9 月 ～ 1 0 月	第1章 現代経済のしくみと特質	①経済社会の発展	・資本主義の特質と問題点を理解する。	2
			②経済主体と経済活動	・経済の基本的な概念や経済理論を学習し、現代経済の特質について考える。	2
			③市場経済の機能と限界	・市場の基本である「需要と供給との関係」について、正しく理解する。	2
			④経済成長と景気変動	・経済活動の目的が国民の福祉の向上にあることを理解し、その実現のためには経済成長と景気の安定が必要であることに気づくようにする。	2
			⑤財政のしくみとはたらき	・財政の基本的なしくみや役割について理解する。	2
			⑥金融のしくみとはたらき	・金融機関の基本的なしくみや役割について理解する。	2
			⑦物価の動き	・インフレ、デフレなどの基本的な用語を正しく理解する。	1
			⑧日本経済のあゆみ	・戦後日本経済の民主化の歩み、高度成長からバブル崩壊後までの日本経済の歩みを理解する。	2
			⑨中小企業の地位と役割	・日本経済における中小企業の役割と、課題について理解する。	1
			⑩農業の現状と課題	・日本の農業政策と今後の方向性について考える。	2
			⑪消費者問題	・主体的に自立した消費者になれるように考える。	1
			⑫高度情報社会の進展と課題	・高度情報社会の課題と対応策について考える。	1
			⑬労働問題	・様々な労働問題について理解し、今後の雇用保障について考える。	3
			⑭社会保障制度の充実	・社会保障の意味と必要性について理解し、高齢社会を迎える日本のあり方を考える。	2
			⑮環境保全と資源・エネルギー問題	・地球環境問題の現状と課題について考える。	3

学期	月	(編・章)	学習内容	学習のねらい	配当時間
二 学 期	1 0 月	第 2 章 国 民 経 済 と 国 際 経 済	①国際経済のしくみ	・国際収支の基本的な構成を理解させ、経済摩擦の要因である不均衡が生じる原因について学習する。	2
	1 1 月		②国際協調と国際経済機関の役割	・国際協調のために、どのような国際機関が存在するか、把握する。	2
	1 1 月		③国際経済の諸問題と日本の役割	・貿易の自由化が経済に大きな影響を与え、それによって、地域的経済統合の動きなどがみられることを学習する。	2
第3編 現代社会の諸課題 第1編、第2編で学習した基本的な理解を深め、現代の政治や経済の諸課題を追究する学習を行い、望ましい解決策について考察する。					
二 学 期	1 2 月	政 治 1 や 章 経 済 現 代 の 諸 本 題 の	①大きな政府と小さな政府 ②地域社会の変貌と住民生活 ③雇用と労働をめぐる問題 ④産業構造の変化と中小企業 ⑤農業と食料問題	・現代の日本が抱える課題（①～⑤の中から選択）を、政治と経済との関連に留意しながら、さまざまな角度（視点）から考察し、望ましい解決のあり方を考える。	5
三 学 期	1 月 1 月 2 月	政 治 2 や 章 経 済 国 際 の 諸 社 会 の 課 題 の	①地球環境と資源・エネルギー問題 ②国際経済格差の是正と国際協力 ③人種・民族問題と地域紛争 ④国際社会における日本の役割	・国際社会における課題（①～④の中から選択）を、国際的な視点から追究しながら、日本の役割について考察する。 ・国際社会の課題は複雑であり、政治・経済の枠をこえたものが多く、国際関係に大きな影響を与えることを認識しながら考察する。	5

70

3. 学習方法

- 授業は、教科書や「政治・経済ノート」、「政治・経済資料集」、先生方が準備するワークシートを中心に進めていきます。
- 学習内容に応じて図書館やインターネット等も活用していきます。
- 日頃から新聞等に親しみ、社会で起きている諸問題について関心を高めるようにしましょう。

4. 評価の方法及び評価資料

- 日々の授業態度やワークシート、「政治・経済ノート」、宿題等の取り組み状況
- 中間・期末等の定期考査や実力テスト等
- 夏休みや冬休み等の長期休業中の課題
- 課題追究学習におけるレポートや発表

これらをもとに総合的に判断し、評価を進めていきます。